

第 2 回高齢者福祉審議会配布資料の変更箇所

	第 2 回審議会資料		項目	内容
質問 1-①	資料 1	1 ページ	1. 成果指標の NO. 5 「認知症に関する相談窓口を知っている市民の割合」	評価を「B」→「C」に訂正
	資料 2	6 ページ	『基本目標 2 介護が必要になっても安心して暮らせるまちをつくる』の最初の成果指標 「認知症に関する相談窓口を知っている市民の割合」の評価について	評価を「B」→「C」に訂正
質問 2-②	資料 1	15 ページ	2. 各種施策の具体的な取組みの評価（令和 7 年度分） NO. 128 の【事業及び取組みの実施状況】 （R7.4 から R8.3 までの実績）	「近隣助け合い活動推進会（9 地区）に対し、運営費の助成を行った。」 →「地域福祉プランにおいて、市は社会福祉協議会に対し、近隣助け合い活動推進会（9 地区）への支援の実施を位置付けている。これに基づき、社会福祉協議会が自治会からの会費を財源とし、近隣助け合い活動推進会（9 地区）へ運営費の助成を行った。」に修正
質問 3	資料 3	2 ページ	「日常生活動作の自立と生活支援について」の 【各施策における具体的な取組みの効果】について	「○布おむつの貸し出しや紙おむつの購入費を助成します。（在宅高齢者等おむつ事業） ⇒経済的負担の軽減により、家族介護者の離職や過度な負担の緩和を促し、在宅での生活継続を支える環境維持に役立てられています。」を削除
	資料 3	2 ページ	「基本目標 2 介護が必要になっても安心して暮らせるまちをつくる」の表題内の記載事項	「(⑤生活支援サービスの充実、⑥市独自サービス事業の実施)」の「⑥市独自サービス事業の実施」を削除